

超音波検査（腹部以外）

（甲状腺、乳腺、血管領域、陰囊、皮膚科領域、関節）

検査方法

超音波を対象物(身体)にあて、対象物の中から反射してくる超音波をコンピューターで映像化し、臓器の形態や血流動態を観察する検査です。臓器の大きさや形、腫瘍の有無などがわかります。超音波の伝搬をよくするために検査部位に直接温かいエコーゼリーを塗ります。必要に応じて圧迫する場合がありますので、痛い場合はその場でお知らせ下さい。

検査時間

おおよそ10分～60分です。
ただし、検査の種類・患者様の体調などにより異なります。

その他・注意事項

- 食事、水分の制限はありません。